



第89号

埼玉県杉戸町議会
平成27年11月1日発行

こんにちは 杉戸議会です

2015(平成27年)
9月議会

新議員紹介	P 2
議会の新たな構成	P 4
一般会計決算・条例改正等	P 6
町政を問う（一般質問に12人登壇）	P14
議会を傍聴して・編集後記	P22

各議員の紹介と抱負



略歴 当選1回・52歳

無所属

抱負

- 住みごこち100%のまちづくりを目指します
- 安心・安全のまちづくりを目指します

好きな言葉

- 自他一如



くぼた ひろゆき
窪田 裕之

略歴 当選2回・50歳

無所属

抱負

- 自然豊かな住み良いまちづくりを目指します
- 町民の皆様との対話を大切に町政にのぞみます

好きな言葉

- 一步一步前進します



略歴 当選2回・53歳

公明党

抱負

- 安心・安全な町づくり強化策に全力
- 活力ある元気な町づくりに全力

好きな言葉

- 冬は必ず春となる



かつおか としゆき
勝岡 敏至

略歴 当選3回・66歳

自民クラブ

抱負

- 老若男女、町民が笑顔でゆとりある暮らしの推進
- 観光資源の開発等新たな財源の確保

好きな言葉

- 天の配剤



略歴 当選2回・62歳

公明党

抱負

- 女性の視点を生かし、子育てしやすい町づくり
- 安心・安全の町づくり
- 福祉・教育の町づくり

好きな言葉

- ありがとう



つづき よしお
都築 能男

略歴 当選3回・47歳

自民クラブ

抱負

- 住みやすく、未来を見据えたまちづくり
- 災害に備え、災害に強いまちづくり

好きな言葉

- 正直に腹を立てずに、撓まず励め



略歴 当選2回・34歳

無所属

抱負

- 2期目も地道な活動を続けます
- 政策提案できる議員になります

好きな言葉

- 千里の道も一歩から



はまだ しょういち
濱田 章一

略歴 当選4回・67歳

自民クラブ

抱負

- 真の住みよいまちづくり基準の追求
- 農業振興の確立

好きな言葉

- 善意をもって宝と為す

新体制スタート

略歴 当選7回・68歳
無所属

抱負
○教育、子育ての環境充実にスピード化を図れ
○地域医療の拡充、高齢者障がい者の福祉向上
好きな言葉
○自由は責任である



すだ つねお
須田 恒男

略歴 当選4回・42歳
無所属

抱負
○愛着・にぎわいのあるまちづくり
○スポーツ・文化団体にやさしいまちづくり
好きな言葉
○実るほど頭を垂れる稲穂かな



つぼた みつはる
坪田 光治

略歴 当選8回・57歳
日本共産党

抱負
○常に住民の目線で考える行動すること
○建設的な論戦に心がけること
好きな言葉
○住民こそ主人公



もりやま てつお
森山 哲夫

略歴 当選5回・64歳
日本共産党

抱負
○戦争法は廃止を
○子育て支援で活気ある町に
○住民の声が生かせる町
好きな言葉
○決してあきらめない



いしかわ としこ
石川 敏子

略歴 当選10回・65歳
日本共産党

抱負
○若者や子育て世帯が住みたくなる町に
○安心して住み続けられる健康・福祉の町に
好きな言葉
○戦争反対、平和が一番



あべ けいこ
阿部 啓子

略歴 当選6回・61歳
自民クラブ

抱負
○子育て支援と教育環境の充実
○安心・安全で活力のあるまちづくり
好きな言葉
○チャレンジ



いなば みつお
稲葉 光男

がんばります



杉戸町マスコットキャラクター
「すぎぴょん」

略歴 当選6回・66歳
自由民主党

抱負
○未整備道路・水路の点検、早期計画と実行
○通学路の総点検と安心安全の道づくり
好きな言葉
○初志貫徹



みやた としお
宮田 利雄

議会の新たな

構成決まる

改選後初の定例会が、8月28日から10月2日までの36日間の会期で開かれ、議会人事、町長提出議案の審議、町政に対する一般質問などが行われました。

議会初日には正副議長選挙、各常任委員会・議会運営委員会委員の選任と、各委員会の正副委員長との互選を行いました。

議長に坪田光治議員、副議長に勝岡敏至議員を選出し、新たな杉戸町議会がスタートしました。



議長
坪田光治議員

このたびの9月議会におきまして第26代議長に就任致しました。大変光栄でありますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

さて杉戸町議会では、本年4月1日、「杉戸町議会基本条例」を制定致しました。これは二元代表制の

と、議会に関する基本的事項を定め、議会及び議員の役割、行動指針等を明らかにすることで、町民の信託にこたえ、豊かな杉戸町の実現に寄与することを目的とするものであります。

今後におきましても、議会基本条例に基づき、情報公開と町民参加を推進し、町政発展の為、公平公正な議会運営に努めて参ります。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



副議長
勝岡敏至議員

町民の皆様には、日頃から議会に対し深い関心とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、副議長に就任致しました。職務の責任を重く受けとめ、一生懸命責務を全うする所存でございます。

地方自治体の現状は、少子化、高齢化、そして人口の減少、また財源の確保等様々な課題の山積でより一層の厳しさを増しています。議会の機能を今迄以上に発揮し、町民の皆様と力を合わせて、課題の克服に努めてまいります。

皆様のご支援・ご協力を心からお願ひ申し上げます。

会 派 構 成

無所属					自由民主党	公明党		日本共産党			自民クラブ				会派名
坪田光治（議長）	仁部前崇	大橋芳久	窪田裕之	須田恒男	○宮田利雄	伊藤美佐子	○平川忠良	石川敏子	森山哲夫	○阿部啓子	勝岡敏至	都築能男	稲葉光男	○濱田章一	所属議員（○印：代表者）

常任委員会等の構成

(◎委員長 ○副委員長)

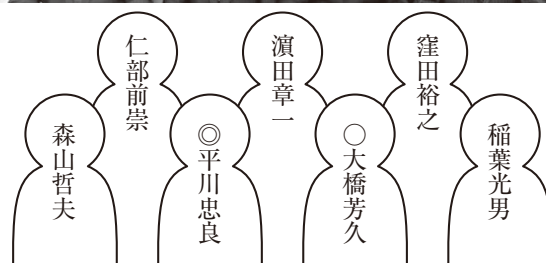
議会には3つの常任委員会と、議会運営委員会が設置されています。

教育厚生常任委員会



国保、後期高齢者医療、教育、福祉、環境等に関する事項の審査、調査を行います。

総務建設常任委員会



財政、消防、土木、産業、上下水道等に関する事項の審査、調査を行います。

議会運営委員会



議会の運営、会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問に関する事項、議案、陳情等の審査、調査を行います。

議会だより編集委員会



議会活動の状況を広く、正しくお知らせするため、議会だより「こんにちは杉戸議会です」の編集・発行を行います。

2907万円

一般会計決算総括質疑

本定例会では、平成26年度一般会計・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・公共下水道事業）・水道事業会計決算を認定しました。

平成26年度一般会計決算については、9月11日に総括質疑を行いました。

また、補正予算を5件、人事案件を3件、条例改正を6件、工事請負の締結をそれぞれ可決・同意しました。請願が提出されましたが、賛成少数で不採択となりました。

議会議案として、農業委員の議会推薦、会議規則の改正をそれぞれ全員賛成で可決しました。

不用額が増えているがその要因は
繰り越し事業の執行差金が増加

自民クラブ 濱田 章一

問 地方公共団体は、福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果をあげるようになっていく。平成26年度は、不用額が3億6420万円で前年度より5503万円の増加となっているが、その要因は。

答 不用額の抑制は、補正予算で執行差金（予算額と入札額との差額）の減額を指示するなど努めている。平成26年度の増加は、減額補正でない前年度からの繰り越し事業の執行差金1億139万円が大きな要因となっています。



実質収支は前年度より増加したが、今後の予測は
4億円から5億円の見込み

自由民主党 宮田 利雄

問 平成25年度の実質収支は4億3220万円に対し、平成26年度は5億2907万円となりましたが、今後の実質収支の予測は。

答 近年の実質収支は平成24年度5億2763万円、25

年度は4億3220万円、平成26年度は5億2907万と約4億円から5億円で推移をしています。今後も財政規模は120億円前後で推移すると見込んでおり、実質収支は4億円から5億円程度になると見込んでいます。



改修後のエコ・スポいずみ

どうみた 平成26年度一般会計決算

○賛成9・反対3で認定

実質 収支 5億

平成26年度 歳入・歳出

収入（歳入）	130億8760万円
支出（歳出）	121億7432万円
差引額	9億1327万円
翌年度繰越額	3億8419万円
実質収支	5億2907万円
（千円以下は切り捨て）	

主な新規事業

● 臨時福祉給付金支給	8318万円
● 子育て世帯臨時特例給付金支給	5037万円
● パスポート発行開始	231万円
● 住宅用太陽光発電に補助	386万円
● アグリパーク駐車場等整備	1235万円
● 深輪産業団地拡張事業	529万円
● I級5号線築道陸橋耐震補強他道路維持管理事業	1億1951万円
● 国民健康保険に繰り出し	2億円
● プール廃止後のエコ・スポいずみ改修工事（備品購入含）	6558万円
● 町役場改修工事	6769万円
● 第三小学校トイレ改修工事	1778万円
● 統合幼稚園・保育園複合施設整備事業（設計・用地購入含）	6777万円

消費税の増税が町財政に与えた影響は
消費税交付金の追加より支出増

日本共産党 森山 哲夫

問

平成26年度は、4月より消費税が8%に引き上げられました。増税が町財政に与えた影響は。

平成26年度は、

響がありました。また、法人町民税は増加しているが個人町民税が減っていることから、個人の所得の増加までにはつながってはいないと考えます。

答 歳入で、消費税交付金が前年度と比べて8075万円の増加、歳出は物件費や普通建設事業費などで合計で1億円程度の影



町の重点取り組みに対する評価は
将来を見据え積極的運営を実現

公明党 平川 忠良

問

町税が6年ぶりに増加しました。予算編成に掲げた重点事項について町の評価は。

町税が6年ぶりに増加しました。

答 「子育て」は、子ども子育て支援事業計画策定、統合幼稚園・保育園複合施設建設事業着手。「健康」では健康マイスター事業

やシニアサロンの交流。「安心・安全」では防災計画の見直し、町道I級5号線築道陸橋の耐震補強工事の実施。「環境」は大落古利根川のまるごと再生事業、住宅用太陽光発電システム等の補助をしました。ソフト・ハードとも積極的な財政運営ができました。



建設中の統合幼稚園・保育園複合施設

特別委員会で一般会計決算を徹底審議

特別委員会では一般会計決算を14日、15日、16日の3日間にわたり各事業ごとに徹底審議しました。委員長は勝岡敏至議員が務め、全員が質疑を行いました。

ふるさと納税

問 ふるさと応援寄付金の近隣の取り組み状況と町の今後の取り組みは。

答 幸手市の記念品は、コシヒカリ特別栽培米の新米を、宮代町は各特産品17種類から選択または、東武動物公園のペアチケットです。

今後は、先進事例等を研究し費用対効果を図った上で前向きに取り組んでいきます。



記念品は杉戸産のお米など

パスポート

問 旅券事務の当初の予測と結果は。

答 平成26年7月から町民課の窓口で発行しています。

当初予測は、年間平均約1300件でしたが、結果は、平成27年3月までの9ヶ月間で申請件数は575件でした。



町役場で発行します

滞納徴収事務

問 徴収事務指導員及び徴収補助員を配置したことによる実績や効果は。

答 滞納処分件数が前年度比で125件の増加となりました。徴収事務指導員の指導並びに徴収補助員のサポートがあったと考えられています。

滞納処分実施状況は、債権の差し押さえが増加しており、内容は預貯金、給与、生命保険などで、648万3016円を収納できました。

シニアサロン

問 シニアサロンの整備状況は。

答 平成26年度末で入れ13か所のサロン活動が行われています。

問 既存サロンの追加的支援は。最終的なサロン構想は。

答 現在みんなでつくるまちづくり支援金をご案内しています。

平成27年から29年までは毎年2か所のサロン整備を予定しています。



サロンマップ

がん検診事業

問 がん検診で対象者に対して受診者数が少ないが、現状と対策は。

答 胃がん検診は横ばい、肺がん検診と子宮がん検診はわずかに下回る実績となりましたが、乳がん検診と大腸がん検診の受診率は上昇しています。

対策として、ある年齢条件のもと、がん検診無料クーポンを配布しました。また、検診周知として、「広報すぎと」ホームページ、すぎめし、ポスター、チラシの配布をしています。



がん検診無料クーポン

深輪産業団地センター

問 深輪産業団地地区センターのトレーニングルームの利用人数が9947人と大盛況だが、今後の施設の拡大策は。また、利用者の声は。

答 トレーニングルーム、トレーニングマシン等を整備するには、商工の分野だけでなく健康増進部分も入るので、協議検討していきます。

利用者の集中する時間帯に機器があいていないという声はありますが、おおもね施設の規模にに応じて利用されています。



トレーニングルーム

ゲートボール場

問 西近隣公園のゲートボール場は、平成25・26年度の利用がありません。アンケート調査の内容は。

答 1回目のアンケートは、約60人から協力いただき、意見として健康づくりや他の競技に活用を希望するというものでした。

今後は、幅広い年齢層へのアンケートを、今年度中に取りまとめ、指定管理者であるシルバー人材センターなどと検討していきます。



使われていないゲートボール場

ストレッチ・ウォーキング教室

問 ストレッチ教室とウォーキング教室の評価は。

答 ストレッチ教室は、南、中央、泉公民館、カルスタすぎとで開催し219名が参加しました。

ウォーキング教室は、西坂グラウンド、北小跡地、国体記念運動



ストレッチ教室

広場、目沼グラウンド、南グラウンドの5会場で実施し、150名が参加しました。町民の健康づくりのきっかけにつながると考えます。

トイレの洋式化

問 杉戸第三小学校のトイレが洋式化されたが、国の補助金の額は。

答 杉戸第三小学校のトイレについては、町内小学校では、洋式化率が最低で配水管の悪臭も発生していることから改修工事を実施しました。



洋式化されたトイレ

国庫補助金については、補助率は3分の1で412万8000円です。

討論 反対です

日本共産党
阿部 啓子

反対の第一の理由は、消費税増税が施行されたなか、町の役割である医療・福祉がなおざりにされたことです。町には入院施設がなくとも医療費は償還払いに、また消費税影響分の就学援助の追加は見送られました。高齢者入浴料助成、家族応援手当は利用がなく、使えない制度でした。第二に、エコ・スボいずみの温水プール廃止や統合幼稚園・保育園複合施設は方針に住民の意向を反映させないまま計画を進めたことです。

討論 賛成です

自民クラブ
濱田 章一

人口減少と少子高齢化が進行、社会保障関係費等の増加や、子育て支援の充実、老朽化した公共施設の改修、環境エネルギー問題など、多くの課題が山積しています。町税の不納欠損額の縮減や国・県補助金の積極的な獲得など、歳入の安定確保に努めるとともに、不用額の縮減や経常経費の抑制を図るなど、最少の経費で最大の効果を上げるよう、町長、職員が力を合わせて、「住みこころ100%」のまちづくりの実現に努力が必要です。

討論 賛成です

公明党
伊藤 美佐子

幼稚園就園奨励費補助金の拡充、保育園待機児童対策と教育環境改善のために、統合幼稚園・保育園複合施設建設事業に着手、第三小学校トイレ改修で洋式化を実現。町道1級5号線築道陸橋の耐震補強補修工事の実施、防犯灯のLED化の推進などに取り組み評価致します。災害が多発している現状では、原則休止中の新規の道路改良や公共施設の整備については、安心・安全を確保するために積極的に進めるべきです。

討論 賛成です

自由民主党
宮田 利雄

平成26年度は、屏風、深輪産業団地を着手しました。長年の懸案でありました、深輪産業団地が順調に進み、屏風、深輪団地も早期の完成がまたれ杉戸町に大きく貢献すると思います。エコスボいずみのプールは無くなりませんが、施設をいかにするための多くの試みも必要です。また平成26年は泉公民館から小学校までの180Mの道路も着手し、整備は地域で約40年待ち望んでいた事業です。早期の完成を願います。

特別会計決算 みなさんの負担は？

特別会計決算を16日、18日の2日間にわたり、各事業ごとに徹底審議しました。

水道

問

地方公営企業会計制度の見直しにより、前年度に比べ営業外収益と特別損失が増えているが。

答

新会計制度では補助金等受け入れの際、長期前受金として計上し、毎事業年度ごとに計上することとなり影響が生じています。また、平成25年度分として繰り入れるべ

○賛成11反対3で認定

き引当金を特別損失として計上しました。今後は発生しません。

問

固定負債中の企業債と流動負債中の企業債の違いは。

答

1年以内に償還されるものは流動負債に、1年を超えるものは固定負債に計上します。

討論

日本共産党

森山 哲夫

反対です

本案に反対する第一の理由は、昨年度は消費税の増税分を水道料金にも転嫁して、年間で2038万円の負担増を町民に押し付けたことです。

第二の理由は、「口径13ミリと20ミリでは県内で5番目」という高額な加入金を町民に負担させていることです。

討論

自民クラブ

都築 能男

賛成です

水道使用料などが減収し、赤字経営が6年続きましたが、会計制度の変更への対応により黒字となりました。

今後も良質な水の供給ができるよう引き続き経営努力を行い、計画的な老朽対策・耐震化・管網整備を実施し、安定供給を図るよう要望します。

公共下水道



大字下高野地内高野団地公共下水道工事に係る配水支管布設替工事（第5工区）

問

消費税増税に伴う影響額は。

答

618万9082円です。一世帯あたり694円です。

問

中川流域下水道事業負担金が53・1%増加した理由は。

答

建設事業費の増加によるものです。国庫補助対象事業費は減少しましたが、単独工事費の増加によります。

問

下水道維持管理事業の修繕費増の理由は。

答

既設マンホールふたの取替えや、ポンプの修繕代です。

問

下水道の未接続世帯は。

答

962世帯です。西地区で35世帯、中央地区で713世帯、豊岡地区214世帯です。

討論

日本共産党

森山 哲夫

反対です

昨年度は消費税の増税分を下水道料金にも転嫁して、年間で619万円の負担金を町民に押し付けました。上下水道合計では2657万円にもなります。ライフラインである上下水道への負担増は、町民生活に大きな影響を及ぼすものであり、容認できません。

討論

自民クラブ

勝岡 敏至

賛成です

公共下水道は、公共用水域の水質保全、文化的な生活に不可欠な都市基盤です。杉戸町は平成2年度の開始から町全体の67・44%の普及率となり、重要施設として積極的に取り組んできたことを評価し、今後も計画区域の整備完了の目標に期待し賛成します。

国民健康保険

問 特定健康診査等の受診率と対策は。

答 平成27年7月現在での受診率は27・1%で県内では63市町村中58番目です。

今後、特定健康診査の重要性、必要性を広く周知するため、県内市町村が一体となりPR活動を実施したり、町独自の健診未受診者への勧奨通知などの送付を行ない、受診率向上を目指して努力します。

問 一般会計・繰入金を一億円から二億円に増やしましたが一人当たりの繰入金と、県内での一人当たりの平均繰入額の推移は。

答 町の一人当たりの繰入額は1万3959円です。県内平均は1万7652円です。町村の平均は1万2602円となっていて、町村平均より上回った繰り入れとなっています。

○賛成11反対3で認定
反対討論がありました

問 普通徴収保険料の中での滞納繰り越し分について、収納率が減の理由は。

答 平成25年度滞納額の約半分を占めている方が一人いて、滞納額の大きいほうが納付されなかったためです。

問 一人あたりの保険料は。

答 保険料の均等割額は、580円増です。所得割率も8・29%へ上がっていて、一人当たり平均6万3395円となり、838円増です。

後期高齢者医療

○賛成11反対3で認定
反対討論がありました

後期高齢者医療保険料の改定額

年度	均等割額	所得割率	1人あたりの平均保険料
平成25年度	41,860円	8.25%	62,557円
平成26年度	42,440円	8.29%	63,395円
差額	+580円	+0.04%	+838円

問 介護給付費準備基金繰入金と積立金との差額に5倍の開きがあるが。

答 平成25年度の執行率が97・4%、平成26年度は93・6%で、執行率が低かったため積立金が多くなりました。

問 介護予防一次予防と二次予防の成果と参加人数は。

答 参加者から、健康面で改善がみられた、生きがいや仲間ができたとの意見がありました。一次予防として、らくらくかんたん体操教室は延べ参加数7923人、出前型らくらくかんたん体操教室は延べ1699人、二次予防参加者は延べ843人です。

介護保険

○賛成11反対3で認定
反対討論がありました



国保特定健診

一般会計補正予算

一般会計補正（第2号）は総額で1億1378万円の追加となりました。

主な内容は、統合幼稚園・保育園複合施設の消耗品・備品の購入費2700万円、舗装補修等工事費（I級11号線他町内全域）3000万円、東武動物公園駅東口通り線整備検討業務委託料2900万円、マイナンバー開始で1700万円、アグリパーク・トラクター購入費他762万円、河原橋補修事業費負担金450万円です。

○賛成11反対3で可決 反対討論がありました。

主な質疑

問 公共施設予約システム導入経費の内容は。

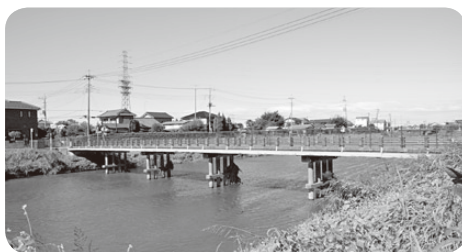
答 有料施設（各公民館・農村センター・西近隣公園等）にインターネットで予約できるシステムを28年7月を目途に導入するための経費です。

問 インターネットができない人はどうするのか。

答 従来と同じ、窓口で申し込むことができます。

問 公共施設の使用料があがるのでは。

答 経費は算定に含め、値上げするかは、平成29年度までに検討します。



昭和32年架設の河原橋

問 アグリパークの育苗施設遮光カーテンの張り替えとトラクターの購入は、農園を経営しているアグリパークゆめすぎとで負担すべきでは。

答 町は100万円以上の備品、工事は協議してどちらが負担するか決めていきます。収益性が低い農園関係は町が負担します。

条例改正

マイナンバーがはじまります

マイナンバー開始に伴い手数料徴収条例の一部と個人情報保護条例の一部を改正する条例が提案されました。

手数料徴収条例

○賛成10反対4で可決

問 送付される通知カード、約5500万世帯のうち施設に入所している高齢者等、200万世帯以上にこのカードが届かないという問題が判明している。

答 杉戸町はどうなのか。

答 ひとり暮らしで長期医療機関や施設に入院、入所されて住所地に誰も居住していない場合は、居所情報登録申請をすることにより、特例で居所で受け取ることも出来ます。

問 マイナンバーで管理される個人情報。

答 年金、雇用保険、医療保険、福祉の給付、生活保護、税情報や被災者台帳などの情報です。

問 個人番号カードの初回の交付は無料だが、住所の変更の場合手数料は800円かかるのか。

答 住所の変更はそのカードを変更するのではなく裏書きで新住所を記入するので無料です。

盗難、紛失のときはカードは再発行します。が有料です。

個人情報保護条例

○賛成11反対3で可決 反対討論がありました。

問 保有特定個人情報とはどのようなものがあるのか。

答 住民基本台帳、住民税・固定資産税・軽自動車税の賦課徴収業務、国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、児童手当、子ども子育て支援事業、障がい者の手帳や給付、予防接種、健康増進事業、町営住宅の管理、医療費の援助に関する事務、農業者年金、被災者台帳の作成事務となります。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

下水道使用料の改定

今回の下水道使用料の改定は一般家庭使用料（2ヶ月40㎡の改定率6・25％とし、平均改定率を13・78％とするものです。

○賛成11反対3で可決

主な質疑

問 値上げしないような営業努力をしてきたのか。

答 地方債の繰上償還により約1億4500万円の利子の削減をしました。使用料収入を上げるため、未接続世帯を訪問し接続のお願いをした結果、平成24年度は97世帯、平成25年度は115世帯に接続していただきました。

問 なぜ、今値上げなのか。

答 汚水処理にかかる経費を賄う事が出来ないことと、一般会計からの繰入金を減らすためです。

問 下水道事業審議会からの答申がでた後も、パブリックコメント実施後も、議会へ説明が行われなかったが、7月の広報紙に値上げのお願いが掲載された。この間、議会への報告がなかったのはなぜか。

答 6月頃に報告をすべきでした。議会への報告が遅れたのは申し訳ありません。

問 パブリックコメントで値上げに対する反対の意見があったが、町民生活に対する配慮は考えなかったのか。

答 20㎡までは使用料を据え置き、低所得者に負担のないよう配慮しました。

討論

反対です

日本共産党

森山 哲夫

町は、下水道の維持管理費だけでなく、下水道整備のために過去に発行した地方債の元利償還金についても「全額使用料で賄っていきたい」との理由から値上げを行おうとしています。道路や水道などと同様に、下水道の整備にも町が公費を投入するのは当たり前のことであり、一般会計からの繰り入れを減らしてその分を住民に押しつけることは本末転倒だと言わなければなりません。

討論

賛成です

自民クラブ

濱田 章一

公共下水道は、公共用水域の水質保全、快適で文化的な生活環境を実現する都市基盤です。供用開始以来25年間、使用料の見直しを実施せず、使用料で汚水処理費が賄えていません。使用者の方々の負担によって賄われることはやむを得ない判断です。使用料改定には、内部努力が必要不可欠であり、住民負担をお願いするに、民間企業と同様の経営努力が必要です。

統合幼稚園・保育園外構工事

主な質疑

問 緑化率25％の芝生は。化で土の部分の広さは。

答 ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例により市街化調整区域100㎡以上の土地に建築物を作る場合、敷地面積に対し25％以上の緑地確保が求められています。当敷地は9680㎡なのは。

討論

賛成です

無所属

大橋 芳久

①一般会計の実質単年度収支が7億円近い赤字となっている中、下水道事業会計に3億円以上繰り出していること。
②近隣市町に比べ経費回収率が低いこと。
③いま料を見直さないと次世代の負担が増えてしまうこと。

以上の理由により値上げせざるを得ないと判断します。ただ今回の値上げは町民や議会に対し唐突であり、丁寧に説明していく必要があります。

教育行政の組織、運営の改正

教育委員長と教育長を一本化し新教育長が設置されます。

主な質疑

問 今回の制度改正の概要は。

答 大きく三つで一つ目は教育委員長と教育長を一本化し、新教育長が設置されます。二つ目は町長が総合教育会議を設置し大綱を定める教育の条件整備や重要施策や

○賛成11反対3で可決
反対討論がありました。

児童生徒の生命、身体保護等、緊急時の措置を協議・調整すること。三つ目は国が町への関与の見直しで、いじめや自殺で児童生徒の生命や身体被害の拡大を防止する緊急の必要時に、国が町に対し指示できるようにするためです。

人事

人権擁護委員

田口 實氏
(再任)

清水 信武氏
(再任)

町政を問う

9月定例会の一般質問は、9月7日、8日、9日に12人の議員が登壇し、福祉、学校・社会教育、子育て、土木、安心・安全のまちづくりなどについて、町の考えをたどしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。9月定例会の会議録は、12月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. こども医療費無料化の拡充
2. 高齢者のためのデマンド交通導入は
3. 出産後も切れ目のない支援体制を

○須田恒男議員

1. 町の活性化に向けて
2. 投票率アップに向けて

○森山哲夫議員

1. 下水道使用料の値上げは中止を
2. 安心して過せる放課後児童クラブに
3. 安全で安心な下野広場に

○窪田裕之議員

1. 南側水路の整備は
2. 東武動物公園駅東口通り線の整備は

○平川忠良議員

1. 空き家対策は
2. 「エコ・スポいずみ」の状況は
3. 大落古利根川沿いの活性化

○宮田利雄議員

1. 人口減少対策は
2. 教育政策は
3. 農地政策は

○石川敏子議員

1. 小・中学校、幼稚園にエアコン設置を
2. 東武動物公園駅近くに保育園を
3. 保育園保育料の引き下げを
4. 子どもの居場所づくりを

○仁部前崇議員

1. 第5次杉戸町総合振興計画
2. 道路冠水対策は

○阿部啓子議員

1. 安心して医療が受けられる町に
2. 介護保険料は引き下げを
3. 介護保険は負担増で介護を受けられなくなるのではではないか

○勝岡敏至議員

1. いじめ問題は

○大橋芳久議員

1. 杉戸宿開宿 400 年記念イベントにむけて
2. 「エコ・スポいずみ」の利用状況と今後は
3. 少人数学級指導の取り組みは

○都築能男議員

1. 地方版総合戦略

出産後も切れ目のない支援体制を

先進事例をもとに調査研究を進めます

問 「ネウボラ」という

総合的な子育て支援サービスに取り組む自治体が増えていきます。杉戸町でも妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援体制を図る考えは。

答 健康支援課長 妊娠、出産、子育てにかかる保護者の負担が増大し、安心して子育てができる環

境整備が求められています。妊娠期から子育て期までの切れ目のないきめ

細やかな支援体制の整備を図りたいと考えています。

問 国は、ネウボラの全

国展開を目指すとしていますが、町の取り組みは。母子手帳交付時や赤ちゃん訪

問の際、妊産婦に対しア

ンケートを行っています。子育て家庭のニーズを調査研究して施策に生かしていきたいと考えています。

問 窓口では、ワンスト

ップの包括支援をどのように進めようとしているのでしょうか。妊

子育て支援課長



伊藤美佐子議員

産婦の不安や負担を解消し、安心して子育てができるよう切れ目のない支援が必要であると認識しています。妊娠、出産、子育てに関する相談支援体制は、関係機関とより一層の連携を図り、情報を共有して、杉戸町状況に合った方法を進めていきたいと考えています。

▼ こんな時、どうしたらいいの



子育て世帯の人口増をはかれ

各種、できることに取り組みます

問 内田保育園の今後は

子育て支援課長 社会福祉法人光彩会が平成

29年4月1日の開園を目指しています。

問 こども医療費窓口払い

廃止を町外医療機関に拡大する考えは。

答 子育て支援課長 東

部ブロック福祉連絡協議会の会議にて、各市町



須田恒男議員

の状況を確認したところ、

事業の検討や住民からの要望はないとのことでした。よって、当町単独での地域拡大は難しく、今後各関係機関の変化を注視していきます。

問 幸手市の東埼玉総合

病院とは、こども医療費窓口払い廃止を実施しているが。

答 子育て支援課長 幸

手市に、市内の病院と契約できないか打診をしましたが、幸手市では、まだ検討段階に至っていないようです。

問 町長の見解は。

答 町長 幸手市長や医

療関係者等と話をしますが、前に進まないのが現状です。少しずつ、でき

ることから進めます。

問 子育て家庭世帯が空き家人居をする際、補助制度を設ける考えは。

答 政策財政課長 少子化対策に有効な研究課題と認識しますが、ニーズ

や費用対効果など検討事項があり、制度創設の要否は答えられません。

安心して過ごせる放課後児童クラブに

施設や職員体制の拡充を図る必要がある

問 放課後児童クラブへの入所は、今年度より小学校6年生まで拡大されたが、受け入れ児童の増加に伴う対応は万全か。

答 子育て支援課長 児童の受け入れにあたっては可能な限り柔軟に対応しているが、入所児童数は今後とも増加することが見込まれるので、小学

校の余裕教室の活用等の調整を図りながら、計画的な施設や職員体制の拡充を行っていく必要があると考えている。

問 私は、7月に西放課後児童クラブに視察に行った。ちょうど午睡の時間だったが、子ども達ははみ出して寝ていた。下駄箱も置き場がなく、

ロッカーも継ぎ足ししていて、とても「安心して過ごせる生活の場」としてはふさわしくないと受けとめた。ぜひとも一定の改善ができるようお願いしたい。

答 子育て支援課長 現 また、各クラブとも、常勤の支援員を複数配置すべきと思うが、検討は



森山哲夫議員

場の支援員の工夫により、精いっぱい保育をしている状況なので、ご理解いただきたい。

また、常勤支援員の配置については、基本的にそれぞれのクラブで人数に応じた支援員体制をしているので、ご理解いただきたい。

▼ 西放課後児童クラブ



南側水路の整備状況と今後は

出来るだけ早く整備を進めます

問 下野地域の八幡橋より下流については、県の整備が行われたが、その実施状況と維持管理は。



窪田裕之議員

答 都市施設整備課長

県で整備した県道さいたま幸手線（御成り街道）に隣接した468mについては、今年度に水路の暗渠化と歩道整備が終了しました。今後の除草等

は県が行いますが、情報の共有を図り良好な維持管理に努めていきます。

問 八幡橋より上流は、昨年より早く整備しているが、3年で整備が終わるのか。

答 都市施設整備課長

八幡橋より幸手市との間の540mについては昨年八幡橋より上流に11

5m、本年さらに上流に110m整備していきます。残りの区間についても出来るだけ早く完了したいと考えますが予算の状況によっては遅れる可能性があります。

問 現在の整備箇所以外の地域の計画は。また南側水路沿いは豊かな自然

が残る、歴史的な建物も

あるが、それらに配慮した整備はできないか。

答 都市施設整備課長

現地調査を行い、危険な箇所の補修工事を実施していきます。南側水路沿いの自然環境や歴史資源と調和した整備は、関係課と連携して進めていきます。

大落古利根川沿いの活性化は

観光・産業の効果を検証し、検討します

問 流灯工房の改修工事と活用方法は。

答 商工観光課長 排煙窓や自動火災報知機等の設置、公衆トイレ等の改修工事を行います。活用方法は、1階をギャラリー等のイベントスペースとして利用し、観光案内拠点としての活用も視野に整備を進めます。

問 農機具倉庫跡地で6月14日に「しあわせすぎマルシェ」を開催し、多くの町民が訪れ大好評でした。このようなイベントを定期的に行う考えは。

答 商工観光課長 「しあわせすぎマルシェ」は、新規創業を目指す方の育成支援や、主に女性のビジネス活動や社会進出を

応援する取り組みとして開催され、約千人の来場者でにぎわいました。今後も継続して開催を計画しています。

問 農機具倉庫跡地の今後の利用方法は。

答 商工観光課長 農機具倉庫跡地は、毎年古利根川流灯まつりの開催本部やイベント会場として



平川忠良議員

利用されていました。今回、観光事業に加え、ひと、まち、しごとに関する取り組みである「しあわせすぎマルシェ」を開催することで多方面での利用の可能性もあることから、これらの効果を検証し、有効活用についての検討を進めます。

産業イベント「しあわせすぎマルシェ」



▲ 子育て支援の充実を



宮田利雄議員

問 人口減少が進み、近隣市町でも共通の問題になっています。この問題をどう捉え、どう対策を行うのか。

答 政策財政課長 町の衰退につながる極めて重大な問題であると捉えています。特に少子化は人口減少に拍車をかける要因となるため、町は子育て

人口減少対策は

定住人口の維持・獲得に向け取り組みます

て支援の充実として、中学校修了までのこども医療費の無償化、町立保育園の建て替え、複合施設の開園などさまざまな取り組みを進めています。

人口減少はしばらく続くとの統計データがあり、当町の人口も減少する事を念頭にまちづくりを進めていかなければなりません。

せん。しかし若い世代が町内で安心して働き、子どもを産み、育てられるような環境を整備し、定住人口の維持、獲得に向け取り組んでいきます。

問 農地政策の今後は

農地プランを策定した地区の農家に対し、農地を貸出す予定があるかなどを把握するために本年5月にアンケートを実施し、その結果を踏まえ、農地中間管理機構活用説明会を実施しました。農地の有効活用は喫緊の課題であり、地域の意向把握に努めます。

答 農業振興課長 人・

小中学校教室へのエアコン設置は

時期等について今後検討

問 6月に、エアコン設置を求める請願が趣旨採択となった。また、当選議員のうち8人が「小中学校の教室へのエアコン設置」を公約に掲げているが、町はどのように考えているのか。

答 **教育次長** 図書室、音楽室の設置と並行しながら準備を整えたい。全学年で一斉に設置するのが理想だが、現段階では見通しが立っていない。

問 駅近くに保育園の設置を。東武動物公園駅近くに保育園の設置は。子育て支援課長 統

答 来年閉園となる中央第二幼稚園に子育て支援センター「たんぽぽ」を移し、その場所に保育園を設置すべきでは。

問 行政サービスの体制と人材育成は。総務課長 行政需要に的確に対応出来る組織の見直しと、研修や目標管理制度による職員の意識改革に取り組んでいる。

答 屏風深輪産業団地の展望と課題は。産業団地拡張推進室長

優良な企業を誘致できる



▲ 9月9日 17時30分
冠水し通行止めになった木野川地区



仁部前崇議員



石川敏子議員

問 東武動物公園駅を利用している保護者は。子育て支援課長 「たんぽぽ」は利用者も多いことから、他の場所への移転は今のところ考えていない。

答 子育て支援課長 町立では、泉保育園2名、高野台保育園2名、内田保育園16名です。

問 子育て支援課長 町立では、泉保育園2名、高野台保育園2名、内田保育園16名です。

▼ エアコンのある泉小学校1年生の教室



第5次総合振興計画の前期基本計画の達成率は

今年度末で概ね80%を見込んでいる

問 道路冠水対策は。道路冠水対策は冠水箇所の把握と対応は。

答 都市施設整備課長 町内25ヶ所を把握している。対策として、既設側溝の蓋をグレーチングの蓋に変更や集水ますの定期清掃及び新設、水路の浚渫等を実施している。

問 都市施設整備課長 冠水時の事故防止に水位を示すポール等の設置は。

答 都市施設整備課長 平常時の通行に支障を与える可能性があり、現段階では考えていない。他の自治体の先進事例等も調査し研究していきたい。

問 都市施設整備課長 冠水時の事故防止に水位を示すポール等の設置は。

答 都市施設整備課長 平常時の通行に支障を与える可能性があり、現段階では考えていない。他の自治体の先進事例等も調査し研究していきたい。

問 住民参加推進課長 杉戸町地域防災計画に基づき対応する計画となっている。

答 都市施設整備課長 平常時の通行に支障を与える可能性があり、現段階では考えていない。他の自治体の先進事例等も調査し研究していきたい。

問 都市施設整備課長 冠水時の事故防止に水位を示すポール等の設置は。

いじめ問題は

情報を収集し早期発見、早期解決をします

問 7月上旬、岩手県の

ているのか。

中学2年生の男子生徒が

答 学校教育課長

いじ

じめを苦にJR矢巾駅で

めはどの学校でも起こり

列車にひかれ、自殺した

得るとの認識で、早期発

と見られる問題は、学校

見、早期解決に取り組ん

側の対応が不十分だった

でいます。学校生活の中

可能性が指摘されていま

じめのサインを見逃さな

す。

いよう、常に気を配って

町内の小中学校のいじ

め等の把握、またアン

ケートによる把握は行っ

います。

いじめのアンケートは

取りは行っているのか。

定期的に行い、児童生徒及び保護者との面談、家庭訪問も実施し、意志の疎通を密にしています。中学校では、さわやか相談員による面談等を行い、いじめの把握をしています。

問 小中学校では、担任教師と連絡ノートのやり取りは行っているのか。



勝岡敏至議員

答 学校教育課長

小

校は連絡帳を活用し、保

護者が児童の変化やいじ

め

め

担任教師とやり取りがで

きます。また、中学校は、

生活記録ノートを活用し、

生徒と担任教師が内容を

共有し、いじめの把握に

努めています。

▼ 新学期スタート！絶対にあってはならないいじめ



小児科・産科のある総合病院の誘致を

難しいですが前向きに考えていきます

問 杉戸町には入院でき

る施設がなく、町民の

不安の元となっています。

そこで、小児科・産科の

ある総合病院の誘致を進

める考えは。

答 健康支援課長

第6

次埼玉県地域保健医療計

画の見直しで、1500

床を増床することになり

ましたが、杉戸町が属し



阿部啓子議員

ている利根保健医療圏は

病床が過剰になっていま

す。第7次計画で医療需

要に対する医療供給を踏

まえた必要病床数が反映

される可能性があります。

問 町で1番人口の多い

杉戸町に入院施設がない

状況では、町民から整備

して欲しいと要望が出る

のは当然です。町の調査

でも杉戸町に住みたくな

い理由として、保険医療

施設の整備が遅れている

ことが前回の調査から2

倍に増えています。町長

は住みごこち100%と

言いますが、総合病院の

誘致に取り組む考えは。

答 町長

町を預かる身

としては必要だと思っ

ています。難しい問題をど

うクリアするかです。

問 町の病床数を獲得で

きるよう努力し、町を挙

げて総合病院の誘致を進

めるべきでは。

答 町長

今、総合病院

をどこへ、という場所も

ありません。探りながら

前向きに考えていきたい

と思っています。

▲ 遠くなってしまった東埼玉総合病院

開宿400年記念イベントの詳細は

さまざまな部会を立ち上げ検討中

問 来年行われる予定の杉戸宿開宿400年記念イベント。現在までに決まっていることは。

答 プレ宿場まつりを予定している。

問 歴史に興味がない人に対してはどのようにアプローチするのか。

答 商工観光課長 プロジェクト会議を発足させ、様々な部会を立ち上げ検討を進めている。

現在、グルメでは、「玉子ふわふわ」をPRしている。また、12月初旬に

問 歴史に興味がない人に対してはどのようにアプローチするのか。

答 商工観光課長 和装の仮装や飛脚リレー、町人行列などを考えている。若い人の考えや感覚を積極的に取り入れていきたい。

問 近隣自治体との連携は。

答 副町長 400年をキーワードに日光街道沿道の市町が結びついて、プロジェクトに取り組み、ことでその価値を何倍にも増やすという希望を持っている。実際、温度差はあるが、機運は高まっていると感じる。

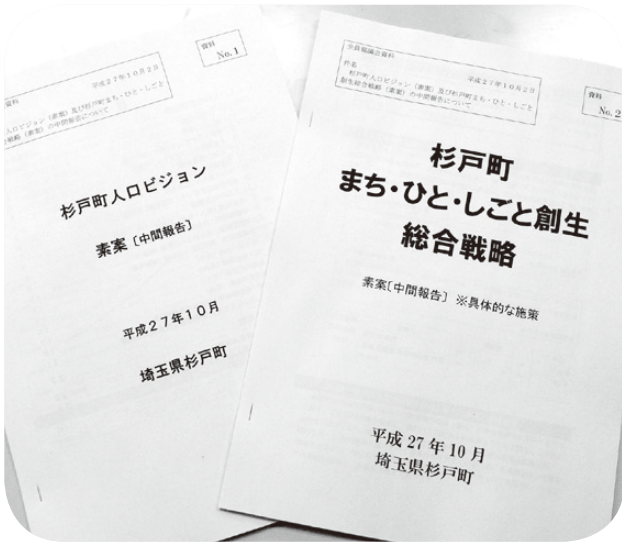


大橋芳久議員

問 「協働」の意識を向上させるためにも、ギネス記録を目指すような企画を行ってはどうか。

答 商工観光課長 効果や経費などを検討し、提案を行いたい。

▼ 魅力を伝えるガイドブック



▲ 杉戸町人口ビジョン及び杉戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）



都築能男議員

問 10月末までに地方版総合戦略を策定することの

ことだが、その中で人口ビジョンはどのように検討しているのか。

答 政策財政課長 国立社会保障・人口問題研究所の公表データによると、2040年には3万7930人、2060年には2万8960人になると推

地方版総合戦略の策定状況は

素案を作成し、11月中にパブリックコメントを実施予定

計されています。また町独自の人口推計を行なう必要があるため、幾つかのパターンを設定し、様々なシミュレーションを踏まえ検討していきます。

問 地方経済分析システム（REASAS）をどのように活用しているのか。

答 政策財政課長 ビッグデータとして、一部は限定メニューですが誰でも閲覧できます。

問 このビッグデータの戦略の策定に当たり、当町

の強みや弱みを的確に把握し、施策や事業に反映させていきます。

問 地方経済分析システム（REASAS）は一般公開されているのか。

答 政策財政課長 ビッグデータとして、一部は限定メニューですが誰でも閲覧できます。

問 このビッグデータの

運用方法などを公募するなどして、データを生かす取り組みを検討してはどうか。

答 政策財政課長 まずは職員研修の一環として政策立案コンテストなどに活用を検討し、実績を踏まえ、今後町民の方々から募集することも研究していきます。

「下水道料金の 値上げ中止を求める」請願

○賛成 3・反対 11 で不採択

請願者北出恵造氏から569筆の署名を添えて提出された「下水道料金の値上げ中止を求める」請願は、総務建設常任委員会で審議され、本会議で不採択となりました。

今定例会には下水道条例の一部を改正する条例が提出され、下水道料金の改定が可決しました。

請願趣旨

杉戸町長は、下水道事業審議会からの答申を受けて、今度の9月議会に平均改定率13.78%の下水道料金値上げ案を提出しようとしています。

この値上げ案が実施された場合、一般家庭では2カ月40m³の使用量で年間1296円の負担増、50m³では年間3240円の負担増となります。水を大量に使う商店や事業所などの場合、2カ月75m³の使用量でも年間7000円以上の負担増となってしまいます。

消費税の増税や円安による物価高、年金や実質賃金の切り下げなどで町民のくらしは大変厳しくなっており、この4月には介護保険料の引き上げが行なわれたばかりです。連続する公共料金の負担増は、庶民の家計をさらに圧迫するものです。

町民のくらしと営業を守るために、下水道料金の値上げは中止するよう強く求めるものです。



議会を傍聴して

鷺巣在住
伊藤正五さん

初めて議会を傍聴しました。選挙後の開会で各議員が今回の選挙政策の実現に向けての一般質問等の質疑を聞きたいと思い傍聴しました。

議会だより等に記載されていた内容が生で聞くことが出来て解りやすく思いました。

杉戸の未来に向けた町民と議会が一つになり住みやすい町づくりの取り組みが必要と実感しました。

地区の代弁者として今後共に政策実現に向け取り組むことを期待します。



杉戸町マスコットキャラクター
すぎびよん

9月定例会 傍聴者数

(本会議)

8月	28日	3人
9月	2日	1人
	3日	0人
	7日	7人
	8日	14人
	9日	12人
	11日	0人
	18日	0人
10月	2日	1人

(委員会)

9月	14日	決算特別	0人
	15日	決算特別	0人
	16日	決算特別	1人
	18日	決算特別	0人
	25日	総務建設	4人

12月定例会は、
11月26日
(木)
開会予定です。

平成27年第5回杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名		会 派 名		自民クラブ		日本共産党		公明党		国民民主党		無所属				
				(4人)		(3人)		(2人)		(1人)		(5人)				
		議員氏名														
		濱田章一	稲葉光男	都築能男	勝岡敏至	阿部啓子	森哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	宮田利雄	須田恒男	窪田裕之	大橋芳久	仁部前崇	坪田光治
町長提出議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて（田口實氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて（清水信武氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について（杉戸町統合幼稚園・保育園複合施設建設工事〔外構工事〕）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	-
	杉戸町町営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２７年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町監査委員の選任について（稲葉光男氏）	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２６年度杉戸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２７年度杉戸町一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２７年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２７年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成２７年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町消防団条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
杉戸町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
議員提出議案	杉戸町農業委員会委員の推薦の件（池澤基氏・松原良子氏・小島キヨ子氏・山田行雄氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	請願書（下水道料金の値上げ中止を求める件）	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	-
	杉戸町議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

表紙紹介

9月29日秋晴れのもと行なわれた泉小学校児童による「第26回泉地区交通安全防犯鼓笛パレード」の様子。

編集後記

選挙後初の議会だより「こんにちは杉戸議会です」をお届けします。議会は県知事選挙と同時に選挙にすることで、経費の節減と町民の利便性を図るため自主解散しました。議会だより編集委員会もメンバーがかわりました。新体制で議会内容を解りやすく伝えられるように、読者の立場で編集に心掛けますので宜しく願います。